

・・・こんな質問もありました・・・

体育館にスケートボードパークを併設しては

問 オリンピックの正式種目となったスケートボードが注目を集めている。スケートボードパーク（室内）は道内に2か所しかなく、規模も小さい。

若者が集まる町にするため、国内最大級のパークを体育館に併設してはどうか。

答 今後建設が予定されている体育館は、スポーツだけではなく集客や健康増進など、さまざまな視点から施設整備を考える必要がある。スケートボードパークの併設については、国内の競技人口の動向や事業費がどのくらいかかるかを調査して考える。

道の駅ができたなら、新しいイベントの開催を

問 道の駅ができれば、高校生や中学生を中心とした新たなイベントを考えてみては。

清水高校で作った物の販売なども考えられる。清水高校の魅力を伝えることができれば、間口維持にも貢献できる。

答 道の駅が目的地となるように、誰もが立ち寄りたくなるように、特色のある道の駅ならではのイベントも含め、調査・研究を進める。

屋内遊戯場を設置する考えは

問 秩父別町にある「ちっくる」という屋内遊戯場は、町外からも家族連れがたくさん訪れ、人気がある。

そのような施設ができれば、子育て世帯が清水町に住むきっかけにもなると思うが、設置する考えは。

答 遊戯場にはさまざまなものがあり、今後どういったものが町に必要なのか、今ある施設の利活用も含めて考える。

商店街には本屋が必要

問 本町は毎月19日を読書の日と定めているが、本町には本屋が少ない。読書への関心を高めるためにも、商店街に本屋が必要だと考える。町としての考えを伺う。

答 書店の新規開店は需要を考えると経営的に難しい。現在書店は町内に1件あり、店舗にない本は取り寄せてくれる。図書館も自館にない本はほかの図書館から取り寄せて貸し出すサービスを行っている。今後新たに、ハーモニープラザの休憩スペースを有効活用した移動文庫の設置についても図書館や商工会と協議していく。

模擬議会を初開催



高校生議員が一般質問

清水高校3年生12名が町の発展を願い政策を提言

大学進学や公務員を志望する清水高校の3年生12人が10月6日、総合的な学習の時間「地域研究」の一環として模擬議会に臨みました。この模擬議会は、町政や議会活動に対する関心や理解を深めてもらうことを目的に初めて開催したもので、高校側としても、生徒が議員としてまちづくりに関する質問や意見を言うことで、地域の未来について具体的に考察し、地域を担う人材として働く意欲を育むことを目的としています。

高校生は模擬議会までの間、授業の中で、地域の実態を知るピアリング、議会の仕組みや一般質問についての事前学習、リハールを行い、議員からのアドバイスなども受けました。当日は議場を会場に、阿部町長をはじめ執行部の出席をいただき、桜井議長による進行のもと、本会議と同様の形で議事が進められました。一般質問は4グループに分かれて行われ、「若者が集まる町にするために必要な施策」「子

育て世帯が喜ぶ町にするために必要な施策」「清水町をPRするイベント」「駅前の活性化」の4項目について各グループから質問がありました。少し緊張した面持ちでしたが、自らの考えをきちんと述べることで、貴重な経験になったようです。再質問でさらに議論を深める



模擬議会に出席した高校生議員

- 五十嵐 唯 翔 さん
- 小野 翔生 弥 さん
- 鈴木 良 明 さん
- 大山 凌 芽 さん
- 久保 埜 晶 瑛 さん
- 茶 木 優 汰 さん
- 沼 田 陸 さん
- 若 原 颯 汰 さん
- 工 藤 奨 摩 さん
- 齊 藤 皓 大 さん
- 神 谷 翼 さん
- 根 本 怜 汰 さん



終了後、ほっとしたところで記念撮影